

対象患者：尿路上皮癌
 レジメン名：GC
 1コースの日数：28日

催吐性リスク：高度
 血管外漏出リスク
 ゲムシタピン：分類不能
 シスプラチン：報告なし

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day										
						1	2	3	～	8	～	15	～	22	～	28
1	デキサメタゾン 生理食塩液	6.6mg 50mL	点滴静注	メインルート	30分	○				○		○				
2	ゲムシタピン 生理食塩液	1000mg/m ² 100mL	点滴静注	メインルート	30分	○				○		○				
3	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○				○		○				
4	硫酸Mg補正液 生理食塩液	8mEq 500mL	点滴静注	メインルート	2時間		○									
5	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間		○	○								
6	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間		○	○								
7	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg 9.9mg	点滴静注	メインルート	30分		○									
8	マンニトールS注射液®	300mL	点滴静注	メインルート	1時間		○									
9	シスプラチン 生理食塩液	70mg/m ² 500mL	点滴静注	メインルート	2時間		○									
10	酢酸リンゲル液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間		○	○								
11	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間		○									
12	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間		○									

点滴順序(day1,8,15)：Rp1→2→3

投与時間(day1,8,15)：1時間

点滴順序(day2)：Rp4→5→6→7→8→9→10→11→12

投与時間(day2)：15時間30分

点滴順序(day3)：Rp5→6→10

投与時間(day3)：6時間

備考：
 day2は午前7時より開始する(前日に実施確定を確認する)。
 day3は閉鎖式接続器具(ケモセーフロック®)を使用しない。
 制吐剤として下記を内服する。

- ・アプレピタント125mg/day 分1(day2)、80mg/day 分1(day3-4)
- ・オランザピン5mg/day 分1(day2-5) *糖尿病既往の患者は使用禁止
- ・デキサメタゾン8mg/day 分2(day3-5)